井原山・雷山 登山ルート



井原山 982m
雷山 955.3m
944mピーク
縦走路水無分岐
縦走路瑞梅寺分岐
縦走路古場分岐
縦走ルート
石灰岩の露岩帯
急坂
水無尾根ルート
水無谷ルート
井原山自然歩道
オオキツネノカミソリ群生地
水無分岐
こうぞう岩
水無尾根分岐
瑞梅寺川源流
階段区間 ハードな上り
水無鍾乳洞第1洞
注意
鍾乳洞は立ち入り禁止です。洞口の冷気を楽しみましょう。
林間歩道分岐
水無林間歩道
アンノ滝分岐
アンノ滝
水無登山口538m
P WC 山B 17台
野河内渓谷
悪路 車不可
至三瀬峠
至長野峠
佐賀県 佐賀市
ブナ林 急坂
トラバース 滑落注意
危険ポイント
雷神社上宮
避難小屋
WC
雷山自然歩道
清賀の滝
防火水槽
広域基幹林道
林道水無1線
道路狭小 対向車注意
井原山自然歩道
中腹自然歩道 登山口335m
井原山・雷山中腹自然歩道
林道井原山線
雷山自然歩道 登山口327m
雷神社
雷山分岐
雷山周回自然歩道
中腹自然歩道 登山口302m
雷山千如寺 大悲王院
雷山観音前バス停
瑞梅寺登山口 キトク橋247m
山B P WC 10台
瑞梅寺山の家
井原山入口バス停
563
564
瑞梅寺 ダム
糸島市
雷山神籠石
不動滝
不動池
藤坂橋バス停
至白糸
0 1000m



青振・金山方面は、
「青振へのいざない」
（さわら魅力づくり推進委員会発行）
をご覧ください。
福岡市早良区役所企画課　電話092-833-4412

羽金山 登山ルート

羽金山 900.2m
河童山 874m
はがね山 標準電波送信所
白糸の滝東分岐
林道（車不可）
至長野峠
電波塔専用道路（一般車不可）
白糸の滝分岐 747m
佐賀県
舗装道路
縦走ルート
デッカ橋 620m
ゲート
羽金山登山道
県道前原富士線
至荒川峠
白糸の滝 ふれあいの里
山B P WC 200台
羽金山登山口 480m
糸島市
フォレストアドベンチャー
至吉井
至長野峠
広域基幹林道
至雷山
P 20台
P 30台
旧道
道路狭小 対向車注意
白糸バス停
12
いきさん展望台
はろ展望台
白糸の森バス停
0 1000m

登山・マップ利用に当たっての注意事項

- ○ 登山ルートは、実測図やＧＰＳなどを参考に作成しています。目安としてご利用ください。
- ○ マップには日頃使われている登山ルートを紹介しています。
- ○ 各ルートの所要時間は、季節や天候、各人の体力等により誤差が生じます。利用の際は参考程度に活用して、余裕を持って無理のない計画を立ててください。
- ○ 動植物や文化財をたいせつにしましょう。
- ○ ゴミは必ず持ち帰りましょう。
- ○ 火の元に注意しましょう。山火事は全てを奪ってしまいます。
- ○ パンフレットに掲載した地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用しています。（承認番号　平28情使、第724号）

凡例

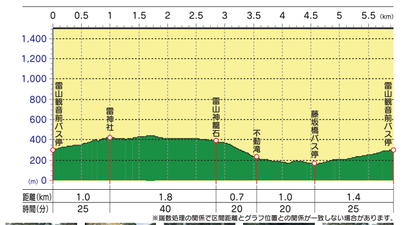
- 登山ポイント
- 登山ルート
  - 水無林間歩道
  - 井原山自然歩道
  - 水無尾根ルート
  - 水無谷ルート
  - 井原山・雷山中腹自然歩道
  - 縦走ルート
  - 雷山自然歩道
  - 雷山周回自然歩道
  - 羽金山登山道
  - 白糸の滝自然散策道
  - その他のルート
- 県道
- 広域基幹林道
- 広域基幹林道（工事中）
- 林道等
- 電波塔専用道路
- P 駐車場
- WC トイレ
- 山B 山ナビ BOX
- オストメイト用施設（人工肛門・人工膀胱）
- 食事処
- 30▶ ポイント間所要時間（分）
- 地図 黄色 標高600m以上 茶色 標高800m以上

A 雷山散策ファミリーコース

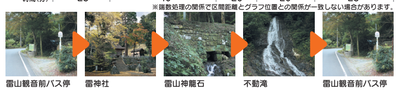
所要時間：約2時間10分　距　　離：約5.9km　累積標高差：±469m　体力レベル 1



雷山観音前バス停から雷山の中腹を一周するコースです。標高差が少なく、途中には、想像力を沸き立たせる謎の史跡「雷山神籠石」もあります。ファミリーや山歩きを始めてみたい人にお勧めです。



※区間処理の関係で区間距離とグラフ位置との関係が一致しない場合があります。



B 井原山・さわやか森林浴コース

所要時間：約4時間　距　　離：約9.4km　累積標高差：±1,058m　体力レベル 3



森林浴を楽しみながら井原山山頂に登るコースです。めったに見られない川の源流や、オオキツネノカミソリの群生地を歩きます。井原山を満喫したい人にお勧めです。



※区間処理の関係で区間距離とグラフ位置との関係が一致しない場合があります。

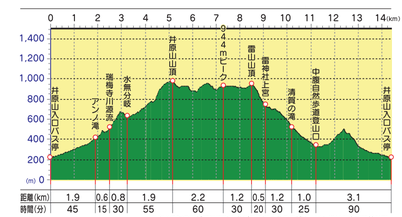


C これでマスター！ 井原山・雷山周回コース

所要時間：約6時間40分　距　　離：約14.4km　累積標高差：±1,537m　体力レベル 5



井原山と雷山の名所を１日で体験できる最長のコースです。いろんなルートを歩くので、標高や地形の違いによる植生の変化も楽しむことができます。所要時間が長いので、登山計画にご注意ください。



※区間処理の関係で区間距離とグラフ位置との関係が一致しない場合があります。

